



St.Hilda's School

香蘭女学校

中等科・高等科

学校案内 2025





香蘭女学校の教育理念

祈りのうちに自らを育む

Lord, make me an instrument of your peace.

～主よ、私をあなたの平和の器にしてください～



薫りをはなて とりどりに

一人ひとりが『賜物』を磨き、しなやかに生きる



『いのち』に寄り添い、慈しむ

深い思いやりを覚え、他者とともに生きる



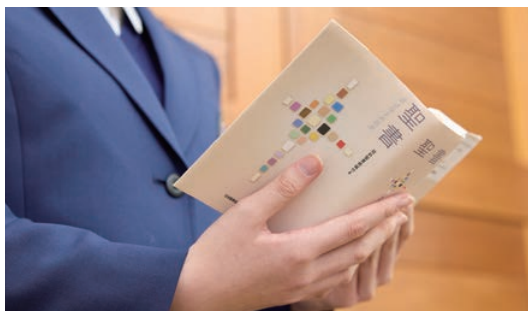
祈りのうちに自らを育む

香蘭女学校は、キリスト教倫理や道徳に基づき、教養深く、他者に対して思いやりのある女性を育てたいという願いを込めて、英国聖公会のE.ピカステス主教により1888年に設立されたミッションスクールです。以来130有余年にわたり、その建学の願いを受け継いで、質の高い女子教育の実践に取り組んできました。

心身ともに大きく変化する中学・高校の6年間、その日々の中で、心静かに自分と向き合い、他者に思いをめぐらせる毎朝の礼拝は、1日の始まりの大事な時間です。

さらに、週1回の聖書の時間や、「命・正義・平和・人権」を問いの柱とした宗教講話、希望者が現地へ赴き平和に関する考えを深める平和学習などを通じて、何を大切に生きていくのかを考え、平和を実現するための知恵と力を養っていきます。

一人ひとりの違いを大切にし、互いを豊かにいかし合い、つながりを尊ぶキリスト教の教えを礎にした女子教育の実践により、香蘭女学校はこれからの社会で「自分らしく生きる」女性を育成していきます。



薫りをはなて とりどりに 『いのち』に寄り添い、慈しむ

香蘭女学校では、「すべての人には、一人ひとり個性や才能として“賜物”を与えられている」というキリスト教の教えを大切にしています。

ここで過ごす6年間は、生徒一人ひとりが自らの“賜物”に気づき、個性や才能を十分に発揮できるよう磨き上げる時間であるとともに、自分の“賜物”を大切にすることで他の人の“賜物”も大切に思う心を育む時間でもあります。

自然豊かなキャンパスで、生徒たちの長所や個性が伸びやかに育つことを願う先生方と出会い、喜びや悲しみを分かち合える友人たちに囲まれて過ごす。それぞれが育んだ“賜物”を、人や社会や平和のためにいかし、人と共に生きるために発揮することが、「自分らしく人生を生きる」ことにつながっていくものと考えています。



香蘭女学校の教育

キリスト教に基づく女子教育

キリスト教倫理や道徳に基づき、教養深く、他者に対して思いやりのある女性を育てる

香蘭女学校の教育目標

社会の中で、自分らしく生きていくための“知”と“心”を育む教育

自らの賜物を磨く

個性・才能という賜物に気づき、教養を深め、一人ひとりの可能性を広げていく

×

共に生きる喜びを知る

他者のために自らの賜物をいかす喜びと、それぞれの賜物をいかし協力し合う楽しさを知る

自らの賜物を大切にし、人や社会や平和のためにいかすことで
「自分らしく生きていく」

自らの賜物を磨く



Ask, and it will be given to you.

求めなさい、そうすれば与えられる。(マタイによる福音書7:7)



香蘭女学校の教育

香蘭女学校では、生徒の自主性を尊重しながら、その成長を支える環境づくりに力を入れています。生徒一人ひとりの「好き」の気持ちを大切に、それを深く追求する環境を整えています。

単なる知識の習得にとどまらず、探究心を育みながら、自ら問いを立て、解決へと導く力を養うとともに、実験やフィールドワーク、プロジェクト型学習を通じて、興味関心を実際の学びへと発展させ、主体的に学ぶ姿勢を培います。

また、生徒の個々の関心に応じたサポートを行い、より高度な研究やコンテストへの挑戦、大学や研究機関との連携など、夢を叶えるための機会を提供しています。自らの「好き」を深めることで、未来の選択肢を広げる学びを実現します。

英語4技能をバランスよく育てる

相手のことを正確に理解し、自分のことが相手にきちんと伝わるよう、世界で通じるコミュニケーション手段としての英語4技能「聞く(リスニング)」「話す(スピーキング)」「読む(リーディング)」「書く(ライティング)」をバランスよく育てます。中等科では3種類の授業を行っています。

●フルサイズ授業

ホームルーム単位の授業では、主に日本人教員が担当し、教科書NEW CROWN(三省堂)を使用して、英語4技能の基礎力を確実に身につけます。

●ハーフサイズ授業

クラスを半分にした少人数授業で、日本人教員とネイティブ教員が別々に授業を行います。洋書テキストを用いて英語4技能の発展的な力を鍛えます。

●総合英語

プレゼンテーション、スピーチ等の発表活動、多読多聴、オンラインスピーキング等を行い、さまざまな活動を通して自然な英語表現を身につけます。



本物に触れる理数教育

生徒の一人ひとりに寄り添った理数教育の実践を目指して、基礎学習のサポートから発展的な学び、進路指導を行っています。

数学科では、先取りと演習量のバランスに意識を払いながらも、中等科3年初旬から高校数学の指導に入ることを目安とします。高校数学では計算力と論理展開の力が必須となります。多様な問題に触れる機会が欠かせないため、特に高等科3年の授業では演習量を増やしています。

理科では、実験や自然観察など本物に触れる体験を大切にし、科学的な知識や概念の定着だけではなく、論理的思考力や自ら問いを立てる探究の力を育みます。また、「放課後サイエンス」「博物館見学」「磯の観察会」や、他教科と連携した宿泊型の研修など、学びの好奇心が刺激される多彩なプログラムを展開することで学びやすい環境づくりに力を入れています。



各教科の特色は
ホームページを
ご覧ください。



中等科 教育課程表

教科	1年	2年	3年
国語	5	5	4
社会	3	3	4
数学	5	5	5
理科	4	4	4
音楽	2	1	1
美術	1	1	2
保健体育	3	3	3
技術・家庭	2	2	1
英語	5	5	5
聖書	1	1	1
総合的な学習	2(総合英語・礼法)	3(総合英語・SEED)	3(総合英語・SEED)
ホームルーム	1	1	1
合計	34	34	34

高等科 教育課程表 黒字:必修科目 青字:選択必修科目 赤字:自由選択科目

教科/科目		1年	2年		3年		
		共通	文系	理系	文系	理系I	理系II
国語	現代の国語	2					
	言語文化	3					
	論理国語		2	2	2	2	2
	文学国語				4		
	古典探究演習		△2		2		
	小論文演習				▲2		▲2
地理歴史	歴史総合	2					
	地理総合	2					
	日本史探究		○3				
	世界史探究		○3				
	地理探究				□4		
	日本史探究演習				□4		
	世界史探究演習				□4		
	日本史演習				◆2		
	世界史演習				◆2		
公民	公共		2	2			
	倫理演習				1	1	1
	数学I	3					
	数学II(文)		3				
	数学II(理)			4			
	数学III					4	
	数学A	2					
	数学B			3		2	2
	数学C						2
	統計演習		1				
理科	物理基礎	2					
	化学基礎		2	2			
	生物基礎	2					
	物理				○4	○4	
	化学				□4	○4	○4
	生物				□4	○4	○4
	物理演習			◇2			
	化学演習		☆2	◇2			
	生物演習		☆2	◇2			
	保健体育	2	3	3	2	2	2
芸術	体育	1	1	1			
	音楽I	1	1	1	1	1	1
	美術I		☆2				
	美術II				▲2		
外国語	英語コミュニケーションI	4					
	英語コミュニケーションII		4	4			
	英語コミュニケーションIII				4	4	4
	論理・表現I	3					
	論理・表現II		3	3			
	論理・表現III				3	3	3
	Extensive English Global Studies		☆2	◇2	▲2		▲2
家庭	家庭基礎	2					
情報	情報I		2	2			
	情報II				2	2	2
宗教	旧約聖書	1					
	新約聖書		1	1			
	キリスト教				1	1	1
総合	総合的な探究の時間	1	1	1	1	1	1
HR	特別活動(ホームルーム)	1	1	1	1	1	1
必修単位数		34	27	30	24	26	24
選択必修単位数		—	7	4	4	4-8	4-8
自由選択単位数		—	—	—	4	—	2

- 高2文系は、△○☆のそれぞれから1科目を選択。ただし、☆「Extensive English」または「美術I」を選択する場合は、△「古典探究演習」を履修すること。
- 高2理系は、◇の中から2科目を選択。ただし、理科を2科目選択する場合は、「物理演習/化学演習」または「生物演習/化学演習」のいずれかとする。
- 高3文系は、□の中から1科目を選択。また▲◆のそれぞれから1科目を選択可能。
- 高3理系は、○の中から1科目または2科目を選択。また▲の中から1科目を選択可能。



学習サポート

●中等科

中等科では基礎学力の養成、学習習慣の確立を大切にしています。生徒一人ひとりが着実に学習を積み重ねていけるように、定期試験の後には教員から声をかけ行う補習、また放課後には立教大学に内定した高等科3年生が中等科生を少人数で丁寧に学習サポートをする「学習会」が行われています。

●高等科

高等科では、希望する進路の実現に向けて、長期休暇中には「夏期講習」や「冬期講習」などの大学受験講座が設置されます。3年次2学期以降は、立教大学内定者を別クラスに分け、通常授業でも一般選抜入試のサポートを少人数で行います。また、総合型選抜入試を目指す生徒のための小論文指導や個別面接指導も複数回実施しています。



伝統を重んじた教育(礼法)

キリスト教の精神を教育の基盤に置きながら、本校では創立当初から日本の伝統も大切にしています。中等科1年生では、正課として小笠原流の礼法の授業を行います。この授業において、相手を大切にする心の表現、基本的な立ち振る舞いなどを習得します。

高等科3年生では特別プログラムとして授業を行います。所作を身につけるとともに、背景にある歴史的な意義も理解し、心身ともに美しい礼儀作法ができる女性を育てます。



ヒルダ賞

1952年に「セント・メリー賞」として創設され、55年に「ヒルダ賞」と改称された、香蘭女学校伝統の校内芸芸コンクール。全校生徒が参加し、美術・書道・英作文・作文の各部門において、その年の優秀作品を表彰するもので、毎年「聖ヒルダの日」の前後に授賞式を行います。先生方の講評や解説を聞きながら受賞作品を全校生徒で鑑賞し、仲間の作品を見てお互いの感性を刺激しあう1日になります。



Topics

自主的な学びをサポートするStudy Hall (自主学習室)

聖ヒルダ記念館の中には、誰でも利用できる自習室「Study Hall」があります。勉強をサポートするスタッフが常駐し、対面またはオンライン形式での個別質問によって疑問点をその場で解決できるため、終礼後や部活動後に多くの生徒が活用しています。

また、英検対策、小論文対策、総合型入試の面接練習、進路相談などにも対応するほか、夏休みや長期休暇の間も利用できるため、学習習慣の維持や進路に合わせた多様な使い方ができます。

●対面利用時間：平日は19時まで、土曜日は17時まで オンライン利用時間：平日は20時まで、土曜日は18時まで



勉強に集中できるよう座席にパーテーションを設置



海外研修・留学プログラム

香蘭女学校では、希望者を対象に英国やカナダでの語学研修プログラムを実施。実践の中で英語力を伸ばすとともに、環境問題やキャリアなどについても学び、視野を広げて国際社会を生きる女性としての意識を高めます。

英国語学研修(中2～高1)

ハートフォードシャー州のビショップス・ストートフォード・カレッジで、特別語学プログラムを受講します。少人数でのアクティブ・ラーニング方式により、英語での発言力を強化します。

カナダ短期語学研修(高1・高2)

『赤毛のアン』の舞台として知られるプリンスエドワード島でホームステイし、提携校のプリンスエドワード島大学(UPEI)で2週間にわたり香蘭生対象の特別語学プログラムを受講します。

カナダ中期・長期留学(高1)

高等科1年の7月下旬から、中期は12月まで、長期では高等科2年の6月まで、プリンスエドワード島でホームステイしてキリスト教系学校 Grace Christian School(GCS)に通います。

立教英国学院編入(中3～高1)

ロンドン郊外にある立教大学の系属校(共学)に編入(転校)することができます。日本語での授業と、英国人による授業が行われます。

カナダ大学進学

本校とUPEIとの提携により、一定の成績を修めた生徒の進学が認められています。

海外研修、留学プログラムの詳細はホームページをご覧ください。



Student's Voice

英国語学研修での積極的な行動が成長につながっている。

中等科3年

英国研修ではさまざまな国の人と出会い話すことで、私が当たり前だと思っていた価値観はひっくり返されました。また外国の人達は恥ずかしがることもなく、周りに自分を表現することがとても得意だと感じました。私もそれに負けじと、外国人に積極的に話しかけたりタレントショーに出て歌ったりしました。すると帰国後も話をする外国人の友達もでき、また何よりも自身の成長を感じることができてとてもうれしかったです。



カナダ長期留学を経験して将来について考え始めた。

高等科2年

もともと海外の文化に興味があり、香蘭でこのプログラムを知った時、迷わず応募を決めました。英語の学習を重ねて迎えた留学では、ホストファミリーや友人との出会いがかけがえのないものとなり、毎日が新鮮で充実した時間でした。この経験を通じて自分らしくいることの大切さに気づき、将来の進路を考える大きなきっかけにもなりました。



共に生きる喜びを知る



Do to others whatever you would like them to do to you.

人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。(マタイによる福音書 7:12)



新入生に寄り添う「BIG SISTER」

明治時代にあった中等科1年生のお世話係が、「BIG SISTER」として今も続いています。高等科3年生から選ばれたBIG SISTERが、中等科1年生の各クラスを6名ずつで担当し、日常の学校生活から学習や部活動についてアドバイスや相談に乗ったり、毎朝の礼拝でのお祈りの仕方なども教えます。新入生はBIG SISTERと過ごすことで豊かな6年間の香蘭生活を安心してスタートすることができます。その経験を通して「人にしてもらいたいことは何でも、あなたがたも人にしなさい」という聖書の御言葉を実感していくのです。



校名『香蘭』には、「よい人と共に過ごすことで、その立ち振る舞いや価値観などを香り立つごとく身にまといたい」という願いが込められています。その由来の通り、よい香りの中で育った上級生がその香りを下級生に引き継いでいきます。

120年以上続く伝統行事「バザー」

毎年11月23日（勤労感謝の日）に行われるチャリティーバザーは120年以上の歴史を誇り、香蘭女学校が最も大切にしている行事です。創立間もない頃、当時の教員と生徒が、同じ聖ヒルダミッションによって創られた聖ヒルダ養老院の方々に手編みの膝掛けを贈ったことをきっかけとして、1903年に第1回バザーが開催されました。バザーは香蘭女学校のキリスト教精神を体現するものとして、在校生と教職員に加え、保護者や卒業生も参加し、働き手となり買い手となり奉仕します。



バザーでは、手作りのクリスマスカードやクリスマスリースをはじめ、香蘭オリジナルデザインのクッキーやおせんべいなどのグッズも販売。会場設営やゴミ当番、ゲームコーナーや売り場の運営なども、各学年の生徒たちが主体となって担当します。

Student's Voice

BIG SISTERは憧れの存在です。

中等科1年

入学当初、新しい生活でわからないことばかりの私は、いつもBIG SISTERのアドバイスや明るく優しい笑顔に助けられていました。中学校生活が始まってからの戸惑いが解消されるとともに、香蘭女学校にはこんな素敵な先輩がいらっしゃるのだということを知り、毎日を頑張る原動力となりました。私もそんな素敵な先輩になりたいと思っています。



秋晴れの空の下、初めてのバザー。

中等科1年

入学後初めてのバザー。1年生は皆で心を込めてクリスマスカードを手作りしました。当日、私は図書委員として古本市を担当。また、友達と売り場をまわって買い物をしたり、秋晴れの校庭に用意されたテーブルでおしゃべりを楽しんだり、香蘭生になったことを実感した1日でした。皆さんもぜひいらしてください。心よりお待ちしております。





部活動

香蘭女学校には文化部22部、運動部8部のほか、クワイヤー（聖歌隊）、園芸係があります。参加は任意ですが、それぞれの興味・関心に合わせて選ぶことができ、ほとんどの生徒が部活に所属し、同じ目標のもと中高一緒に活動に打ち込んでいます。



ガールスカウト

香蘭女学校は日本のガールスカウト運動の発祥の地です。その伝統を受け継ぐガールスカウト部は「ガールスカウト東京都第1団」として、キャンプや奉仕活動などを行っています。



クワイヤー

香蘭女学校の伝統の象徴ともいえるクワイヤー（聖歌隊）。クリスマス礼拝や卒業式、ヒルダ祭など校内の式典・行事をはじめ、教会や他のミッションスクールとの協働の場にも参加し、練習で培った美しい歌声を響かせます。

部活名	活動曜日
スケート部	月・(木・金)
ソフトテニス部	月・木・金
体操部	火・金
卓球部	水・(木)・土
テニス部	火・水・土
バスケットボール部	火・水・木・金・土
バレーボール部	月・火・水・金または土
陸上競技部	火・木・金
囲碁部	金
英語部	水・木
演劇部	月・水・金
華道部	金
ガールスカウト部	金
弦楽部	月・水・金
茶道部	金
自然科学部	月・金

部活名	活動曜日
社会科部	木
写真部	火・金
手芸部	月・水
書道部	木
吹奏楽部	火・水・金・土
箏曲部	水または金
人形劇部	月・水
ハイキング部	火
美術部	火・木・金
フォークソング部	水・金
文芸部	金
漫画研究部	水・金
料理部	金
歴史文化部	木
園芸係	不定期
クワイヤー	月・木

※活動日は2024年度のものです。

部活動の詳細は
ホームページを
ご覧ください。



生徒会活動

生徒会は、中等科・高等科の生徒会執行部により運営されています。執行部役員は、全校生徒による選挙によって選出され、学校生活がよりよいものとなるように話し合いを重ね、自治による運営と課題の改善に努めています。また、部長会や委員会を束ねているほか、ヒルダ祭の準備・運営も生徒会が中心となって行います。



奉仕・ボランティア活動

香蘭女学校には有志募集の奉仕活動が数多くあります。毎朝の礼拝前の掃除、祭壇奉仕、オーガニスト、日課朗読、アコライト等は、すべて有志の生徒によって担われています。また、教会で行われる炊き出しや子ども食堂等のボランティア活動、聖ヒルダ会ベタニヤ・ホームほかの施設での清掃活動や歌・演奏を通じた交流なども行っています。





香蘭生の1日(平日の場合)





4	1学期	●大掃除(高2) ●中等科・高等科入学感謝礼拝 ●1学期始業式 ●生徒会役員・BIG SISTER認証式 ●学年別オリエンテーション ●部活オリエンテーション ●学力テスト ●防災訓練 ●生徒会役員選挙 ●健康診断 ●新入生研修(中1) ●春の学年別研修(中2から高3) ●イースター礼拝
5	1学期	●学力テスト(高3) ●運動会 ●生徒総会 ●中間テスト
6	1学期	●宗教講話 ●歌舞伎教室(高3) ●立教大学学部学科説明会(高2) ●医学講習会
7	1学期	●期末テスト ●オペラ教室(高1) ●UK-Japan YSW in Cambridge(希望者) ●1学期終業式 ●保護者面談 ●中等科夏期講座 ●高等科夏期講習 ●校外活動(中2) ●カナダ語学研修(高1・高2の希望者)
8	夏休み	●英国語学研修(中2から高1の希望者) ●夏期講習(高2・高3) ●学力テスト(高3)
9	2学期	●大掃除(高1) ●2学期始業式 ●防災訓練 ●創立記念日感謝礼拝
10	2学期	●ヒルダ祭 ●大掃除 ●学力テスト ●Cambridge英検(立教大内定者) ●中間テスト ●宗教講話
11	2学期	●修学旅行(中3) ●宿泊研修(高1) ●秋の学年別研修 ●ヒルダ賞授賞式 ●バザー ●大掃除(中1) ●GTEC(中2・中3)
12	冬休み	●クリスマスツリー点灯式 ●期末テスト ●文楽教室(高2) ●クリスマス礼拝 ●2学期終業式 ●広島・長崎・沖縄平和学習(中3から高3の希望者)
1	3学期	●大掃除(中2) ●3学期始業式 ●生徒会役員選挙 ●防犯訓練 ●Cambridge英検(高1) ●英検(中等科希望者)
2	3学期	●冬の学年別研修(中1から高2) ●合唱会(中1・中2) ●GTEC(中1) ●卒業記念講演(中3)
3	春休み	●期末テスト ●生徒会送別式 ●中等科・高等科卒業記念礼拝 ●3学期終業式 ●修学旅行(高2) ●スキー教室(希望者)



A 新入生研修 香蘭女学校で過ごす基本を学び、交流するための多彩なプログラムが用意されています。

B 高等科修学旅行 毎年3月下旬に高等科の新3年生が、奈良・京都を4泊5日で旅します。

C 運動会 学年対抗で競いあう熱気あふれるイベント。他学年を応援するエール交換は運動会名物です。

D 中等科修学旅行 中尊寺・十和田湖・三内丸山遺跡など東北を2泊3日で巡ります。

E ヒルダ祭 生徒が主体となって開催する文化祭。部活動のみならず、クラスや委員会、有志団体なども日頃の活動の成果を発表します。

F 広島・長崎・沖縄平和学習 現地を実際に訪れ人々と交流し、平和に関する学びと考えを深めます。広島は毎年、長崎と沖縄は隔年で行われます。

G クリスマス礼拝 生徒たちによる降誕劇を上演し、学年ごとに異なるクリスマスキャロルを順に奉唱します。



一人ひとりの希望を実現する進路指導

生徒たちは香蘭女学校で過ごす6年間の中で自らの賜物に気づき、それをいかし、他者と共に生きる喜びの中に「自分の歩むべき道」を見いだしていきます。その進路を生徒自身が実現するため、発達段階に応じた6年一貫教育ならではの進路指導を展開しています。

中等科では、職業調べや先輩方(社会人、大学生、進路が決まった高等科生)からお話を伺う機会を通して少しずつ将来への展望を描いていきます。高等科1年、2年では、担任の先生と面談を繰り返しながら次年度の科目選択を考え、具体的な進路を心に決めていきます。

また、大学入試への対応として、高等科1年から夏期講習や冬期講習を設置、放課後には生徒のニーズに合わせて大学受験講習を行います。加えて志望理由書作成のアドバイス、小論文の添削指導、面接練習など丁寧に対応しています。

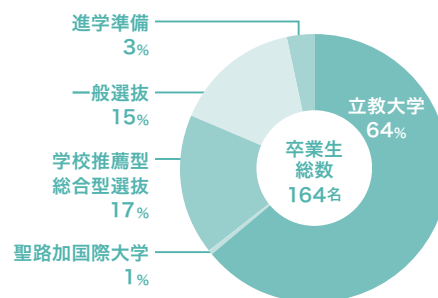


合格者数の詳細は
ホームページを
ご覧ください。

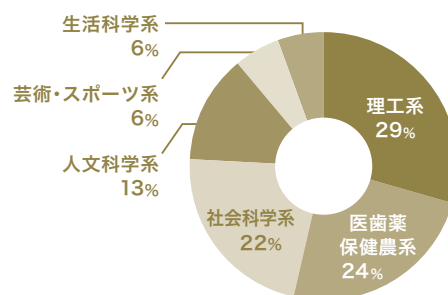


進路状況(2024年度卒業生)

▶進路内訳



▶系統別進学先(立教大除く)



多様化する大学入試への対応

大学への進学は、かなえたい夢や希望、思い描く未来に向かう第一歩です。大学入試の形態には、立教大学関係校推薦、学校型推薦選抜、総合型選抜、一般選抜があります。生徒一人ひとりが選んだ道に合わせ、それぞれの歩みに沿った進路指導を行っています。

高等科3年進路スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
立教大推薦		・学部学科説明会 ・校内出願説明会	・校内出願	・校内推薦内定		・学部学科決定 特別プログラム	・Cambridge英検	・立教大への出願	・合格発表			
学校推薦型選抜/ 総合型選抜				・【指定校推薦】 校内出願説明会	・【指定校推薦】 校内出願	・【指定校推薦】 校内推薦内定	【指定校推薦】大学への出願・入試・合格発表			特別プログラム		
一般選抜						・【総合型選抜・公募推薦】 大学への出願・入試・合格発表						
						・共通テスト 出願開始			・私大出願 開始	・大学共通テスト ・国公立大出願開始	・私大一般選抜開始	・国公立大一般選抜開始

立教大学関係校推薦（聖公会関係学校推薦）による進学

立教大学へは学則定員分の推薦枠があります。希望する高等科3年は立教大学の全学部学科から志望先を決め、校内出願します。校内推薦の内定と進学する学部・学科の決定の2段階で校内審査が行われ、立教大学から正式な合格を得て進学します。内定後も大学で学ぶ力を養うための「高等科3年特別プログラム」が用意されています。ほかにも聖公会関係学校推薦として、聖路加国際大学に3名まで推薦進学できます。

※6月の立教大推薦校内出願の条件には、高等科3カ年の評定平均が3.5以上、外部英語検定試験でCEFR B1レベル以上（英検2級の合格等）などがあります。

立教大学 学部別推薦枠（2024年度）

文学部33名、経済学部24名、理学部11名、社会学部18名、法学部21名（グローバルコース1名含む）、経営学部14名、観光学部13名、コミュニティ福祉学部13名、現代心理学部11名、異文化コミュニケーション学部8名（DLP1名含む）、スポーツウエルネス学部8名、グローバル・リベラルアーツ・プログラム1名

学校推薦型選抜および総合型選抜による進学

学校推薦型選抜と総合型選抜は、秋に行われ年内に進学が決まる大学入試です。学校推薦型選抜では、志望大学のアドミッション・ポリシーに合わせて、高等科での成績や教科以外の活動などを総合的に勘案し、学校長が推薦します。総合型選抜は、賜物を磨く香蘭女学校の6年間一貫教育プログラムと親和性があり、SEED（総合的な探究の時間）の学びやそれを契機に継続的に調査、研究した成果、コンテストの入賞歴などを元に出願する生徒が多くいます。

主な指定校大学（2024年度、学部／推薦枠）

●慶應義塾大学（理工/1） ●国際基督教大学（教養/2） ●東京理科大学（理・経営/5） ●青山学院大学（理工・経済・経営・国際政治経済ほか/14） ●中央大学（商・経済・文・理工/4） ●法政大学（社会/1） ●学習院大学（理・文/4） ●日本女子大学（家政・文・理/4） ●東京女子大学（現代教養/4） ●津田塾大学（学芸/2） ●芝浦工業大学（工・システム理工・デザイン工・建築/26） ●東京薬科大学（薬/3） ●東京農業大学（農・応用生物科・生命科ほか/15） ほか

一般選抜等における進学

冬には大学入学共通テスト、難関私立大学や国公立大学の入試が実施されます。生徒の幅広い進路希望を実現するため、担任や教科担当の先生たちは受験直前まで志望校別の少人数受験補習や個別の質問対応を行います。勉強面はもちろん、受験期の生徒の気持ちにも寄り添いながら、入試に向かう生徒たちに伴走していきます。また、年内の入試で合格した生徒たちから一般選抜に向かう仲間への応援は、最後まで頑張り抜く勇気になります。

主な合格大学（2024年度）

北海道大学、東北大学、山形大学、青山学院大学、学習院大学、関西学院大学、北里大学、近畿大学、慶應義塾大学、芝浦工業大学、上智大学、中央大学、東京家政大学、東京電機大学、東京薬科大学、東京理科大学、東邦大学、日本獣医生命科学大学、日本赤十字看護大学、法政大学、星薬科大学、明治大学、早稲田大学

Student's Voice

SEED探究学習が 進路選択に役立ちました。

立教大学推薦 高等科3年

香蘭女学校のSEED探究学習では、高等科2年生に「自分の関心に従って論文を書き、さらにその内容をプレゼンする」という課題があります。テーマに決めた分野の参考文献に多く当たることになり、専門の入り口に触れる経験が進学先を決める助けになりました。



受験と部活の両立を通じて 成長を実感。

指定校推薦 高等科3年

高等科1年生の夏に受験を決意し、推薦と一般の両方を視野に入れ勉強を始めました。少人数の理系クラスの仲間と切磋琢磨したり、部活との両立に悩んだ際は先生方に支えられました。その経験が数学教師を志すきっかけとなり、香蘭での出会いが自分を成長させてくれたと実感しています。



共に勉強に取り組んだ 仲間の存在が力になった。

一般選抜 高等科3年

高等科1年生の時、カナダへ1年間留学していましたが、その間に受験することを決めました。推薦が決まった友人や先生方からの応援、いっしょに受験勉強に取り組んだ仲間の存在があってこそ、最後まで頑張り通せました。友人・先生方に恵まれ、充実した6年間を過ごすことができ、香蘭に入學して良かったと思っています。



Topics

大学レベルの学習体験ができる高大連携プログラム

聖公会関係学校である立教大学、聖路加国際大学と高大連携プログラムを実施しています。立教大学は、RSL（立教サービラーニング）センターとの連携による立教推薦内定後の高等科3年特別プログラム、理学部体験ツアーやチャレンジラボ、法学部による卒業生講演会等があります。聖路加国際大学は、医療系全般の仕事や看護大学での学びについての講演会、大学での授業体験・手術室見学や看護体験を丸一日かけて行う医療体験があります。高3特別プログラム以外は中等科生から参加できる（講演会は保護者の参加も可）ため、これらの体験を通して大学レベルの研究や考えに出逢い、刺激を受け、生徒たちの興味関心がより深まっていきます。



聖路加国際大学病院の教員による講演会



**英語の授業をきっかけに
学びたいことや目標が
見つかりました。**

大阪大学外国語学部
外国語学科フィリピン語専攻
片山 凜さん
(132回生)

英語の授業で、初めてオンライン英会話に取り組んだ際、フィリピン人の先生の元気の良さやパワーに圧倒されました。興味を持ってフィリピンの本などを読んでいた中で、「私が学びたいことはこれなのかもしれない」と思い、現在は大学でフィリピン語を専攻して、言語だけではなく、フィリピンの歴史や文化も学んでいます。

また、フィリピンはキリスト教徒の多い国なので、その国民性を理解するうえで、香蘭の聖書の授業で習った知識がとても役立っていると感じています。将来は、フィリピンの方々に寄り添った支援ができる仕事をしたいと考えています。



**香蘭で学び、経験したことが
社会生活の中でも
いきていると感じます。**

立教大学法学部卒
大手不動産会社 勤務
中山(旧姓:加藤) 茜さん
(114回生)

香蘭女学校の良さは、生徒の自主性を重んじてくれるので、伸び伸びと育つことができるところだと思います。

私の一番の思い出はソフトテニス部での活動で、練習メニューを部員同士で考えるなどプログラムを組んで頑張ったのはとてもいい経験になりました。目標達成のために何をするか、自分で考えて組み立てる力が身についたと思いますし、それは今仕事をするうえでもいきていると感じます。

また、礼法の授業で習い、身につけたことが大学時代も社会人になっても自然と出てくるので、所作や話し方などを評価していただくことも多くあります。



**親子三代、香蘭女学校の
素晴らしい環境の中で
育てていただいています。**

青山学院大学文学部卒
香蘭女学校「紫苑の会」会長
産形(旧姓:神本) 聖子さん
(103回生)

香蘭の卒業生だった母の勧めにより、私も香蘭に入学しました。毎日の中では、聖歌をはじめ歌を唄う機会が多くあり、思い出もいろいろありますが、中でも卒業式の時のハレルヤは、あれほど心を込めて唄った曲は後にも先にもないんじゃないかというほど、印象深く心に残っています。

また、香蘭の先生方には、勉強だけではなく、学ぶことの楽しさや社会への信頼といったものも育てていただいたと思っています。それだけに、中学選別に迷っていた私の娘が、香蘭の入試説明会に参加してBIG SISTERの方に話を聞いてから、香蘭を第一志望にしたいと言ってくれた時はうれしかったですね。



**さまざまな経験を通じ、
人とのつながりや関わり方
を学ぶことができました。**

慶應義塾大学文学部卒
大手金融会社 勤務
高津 桃香さん
(128回生)

香蘭では、毎朝の礼拝や聖書の授業、卒業生の講話会などを通じて、一人の女性としてどう生きていくのかを学びました。高2・高3ではクラス替えがないため、友人たちととても仲良くなれましたし、部活でも縦横のつながりを通してさまざまなことを学べたと思います。今でも進路に悩んだり将来の話をしたい時は、香蘭の同級生に相談することが多くあります。

また、受験生用の講習会のあと、友人たちと問題を出し合ったり覚えたりしたのはいい思い出です。忙しい中でも、受験勉強と両立しながら、運動会での優勝をめざして早朝から応援や競技の練習をしたことも心に残っています。



卒業生のインタビュー動画を
こちらからご覧いただけます。





Q 学校の雰囲気はどのような感じですか。

A 敷地内は豊かな緑に囲まれ、校門を入ると別世界といっ
てよい静寂の空間が保たれています。ここで10代の6年間の
生徒の心が優しく守られ育まれます。生徒一人ひとりに、
どんな時にも居場所がある学校です。

Q 今までキリスト教と縁がありません でしたが、大丈夫でしょうか。

A 大丈夫です。毎朝の礼拝や聖書の授業、奉仕活動など
を通してキリスト教の心を学びます。日曜日の礼拝の義務など
はありません。
また、ご家庭の宗教は問いません。キリスト教精神に基づく
本校の教育方針にご理解、ご賛同いただけることが入学の
条件です。

Q 通学範囲や平均的な通学時間について 教えてください。

A 通学時間や居住地の制限はありませんが、保護者の元から
通えることが条件です。
現在の在校生は、約68%が東京23区内の在住で、横浜・川崎
市内から通学している生徒も約24%います。通学所要時間は
平均60分ですが、90分以上かけて通学する生徒もいます。

香蘭生居住地分布（中等科・高等科合計）



Q 食堂はありますか。

A 食堂はなく、昼食場所は教室になります。お弁当をご持参
いただいたり、和風・洋風のお弁当をオンラインで注文いた
くことも可能です。クレジット
決済で当日朝まで注文すること
ができます。
また、校内売店で、サンドイッチ・
おにぎり・パスタ・スープなど
を購入することもできます。



Q 留学後に復学する場合、 学年はどのようになりますか。

A 本校で実施している留学プログラムでは、元の学年に復学
します。それ以外のプログラムでは、留学時の1つ下の学年に
復学していただきます。

Q カウンセラー等サポート体制は どのようになっていますか。

A カウンセリングルームがあり、2名のスクールカウンセラーと
1名のスクールソーシャルワーカーがいます。予約制で
ゆっくりと相談していただけます。
また、生徒だけでなく、保護者も利用することができます。

Q 携帯電話の扱いについて 教えてください。

A 通学時の防犯上、非常連絡用に携帯電話は持参可能です。
ただし、校内では必ず電源を切り、鞆の中にしまわなければ
いけません。

そのほかのご質問も
こちらからご覧いただけます。







A 築山

この地に香蘭女学校が移転する以前、伊藤幸次郎邸の頃からの趣を残す築山は、豊かな自然にあふれ、四季を感じられる場所。季節ごとに咲き誇る花々や木々、池や小川、鳥たちのさえずりなど、都会とは思えない風景が広がります。

B 本館

木々の緑とレンガの校舎が調和する本館には、中等科生と高等科1・2年生の教室のほか、保健室、メディアルーム、生徒ホール、売店などがあります。

C 普通教室

授業やホームルームを行う普通教室には、電子黒板機能付きプロジェクターが設置されています。

D 校庭

人工芝を敷いた約2,000㎡の校庭は、陸上競技用トラック、テニスコートとしても活用されます。

E パティオ

広場に立つ大きな「くすのき」の下で、休み時間や放課後に友人と語らう姿が見られます。

F 礼拝堂（講堂棟）

毎朝の全校礼拝を捧げる礼拝堂は、1,200名を収容することができるホールとして、音楽や演劇の発表や講演会などにも活用されます。

G 図書室（南館）

円筒形のフォルムが特徴的な南館にある図書室は、2フロアにわたる広々とした空間に約6万5千冊の蔵書、約1万冊の洋書、メディアコーナーなどがあり、授業のほかさまざまな学習で利用されています。

H アリーナ（体育館棟）

バレーボールやバスケットボールなどの授業や部活動に使用されます。

VR校内見学

香蘭女学校の校内を
バーチャル見学してみよう！



伝統を受け継ぐ制服

1962年に夏用の紺のブレザーにグレーのスカートという英国式の制服が採用されました。シンプルでありながら気品のあるデザインは、伝統として現在まで受け継がれています。欧名「St.Hilda's School」の略称のSHSのマークが施されたセーター・ベスト（白・紺）、ソックス（白・グレー）、2023年度から導入されたスラックスやワンピース（夏服）などがあり、季節に応じて組み合わせて着用できます。

夏服



ベスト＆スカート



ベスト＆スラックス



ワンピース

冬服



ブレザー＆スカート



セーター＆スラックス



コート



通学鞆のほか、リュックサック、サブバックもあります。

		第1回	第2回
募集人員および学年		中等科 第1学年 女子160名	
出願資格		2026年3月に小学校卒業見込みの者 ※日本の小学校の6年生にあたる年齢の児童であれば出願できます。また帰国児童も出願できます。	
入試日		2026年2月1日(日) 午前	2026年2月2日(月) 午後
各日程募集人員		100名	60名
出願方法		Web出願 ※学校事務室窓口での出願受付はいたしません。	
出願	志願者情報入力期間	2025年12月20日(土) 8:00～出願期間終了まで ※ホームページの出願ページの指示に従い、志願者情報を入力してください。 ※帰国児童の方は、志願者情報の中に海外在住経歴を記入する欄があります。 ※出願に際して紙での書類提出は一切不要です。	
	出願期間	2026年1月10日(土) 8:00 ～ 1月27日(火) 20:00	2026年1月10日(土) 8:00 ～ 2月2日(月) 8:00
	検定料	各日程25,000円(ただし、両日程同時出願の場合は40,000円) ※クレジットカード決済またはコンビニエンスストアでの支払い、ペイジー等での支払いができます。	
試験	選考方法	筆記試験 下記の4教科 ※小学校の報告書や通知表の提出は不要です。	筆記試験 下記の2教科 ※小学校の報告書や通知表の提出は不要です。
	入試科目 試験時間／配点	4教科 300点満点 国語 50分／100点 算数 50分／100点 社会 30分／ 50点 理科 30分／ 50点	2教科 200点満点 国語 50分／100点 算数 50分／100点
	集合時間	2026年2月1日(日) 8:15	2026年2月2日(月) 14:45
	試験終了予定時間	12:30 頃	17:30 頃
	試験会場	香蘭女学校	
合格発表		2026年2月1日(日) 21:00 ※変更がある場合は、ホームページでお知らせいたします。	2026年2月3日(火) 7:00
		Web発表(マイページより個々に確認してください。) ※校内掲示発表はいたしません。	
入学金・施設設備資金の一部 払込期限／金額		2026年2月2日(月) 18:00まで	2026年2月3日(火) 19:00まで
		入学金300,000円 + 施設設備資金の一部100,000円※ ※クレジットカード決済またはペイジー等での支払いができます。 ※2月7日(土)15:00迄に辞退された方は、施設設備資金の10万円を返金します。	

2026年度 納付金年額予定

学費等年額

(1)入学金	300,000円	(4)生徒活動費	15,000円
(2)授業料	476,000円	(5)紫苑の会費	18,000円
(3)施設設備資金	250,000円	(6)教育推進費	108,000円

※金額は目安です。改定する場合がございます。

※制服、副教材、ICT機器購入等、諸経費が別途必要となります。

寄附金について

校舎建築資金のための寄附(1口10万円2口以上)をお願いしております。確定申告の際、寄附金控除の対象となります。多くの方にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

中等科入学試験 志願者／結果

		募集定員	応募総数	受験者数	合格者数	合格者 最高点／最低点
2025年度	第1回(4教科)	100	352	337	114	229点／169点
	第2回(2教科)	60	680	502	127	173点／118点
		募集定員	応募総数	受験者数	合格者数	合格者 最高点／最低点
2024年度	第1回(4教科)	100	398	381	112	255点／195点
	第2回(2教科)	60	747	573	106	186点／136点

A group of seven female students in school uniforms (dark blue blazers, white shirts, and grey skirts) are standing on a balcony of a brick building. The building features large arched windows and a red-tiled roof. The students are looking out towards the right. The scene is framed by green foliage in the foreground and background.

Come in to Learn, Go out to Serve.

来たりて学べ、出でて仕えよ

学校説明会・公開行事

- 6月7日(土) 第1回学校説明会(申込制)
- 9月20日(土) 第2回学校説明会(申込制)
- 10月4日(土)・5日(日) ヒルダ祭(文化祭)
- 11月23日(日・祝) バザー
- 2026年
2月21日(土) 校内見学会

※日時・内容は変更になる場合があります。
詳細および参加お申込みはホームページをご覧ください。

香蘭女学校 受験生サイトを開設

VR校内見学や卒業生メッセージ、香蘭ライフFAQなどをご覧ください。



日々の様子や最新情報をSNSでも発信しています。



Facebook



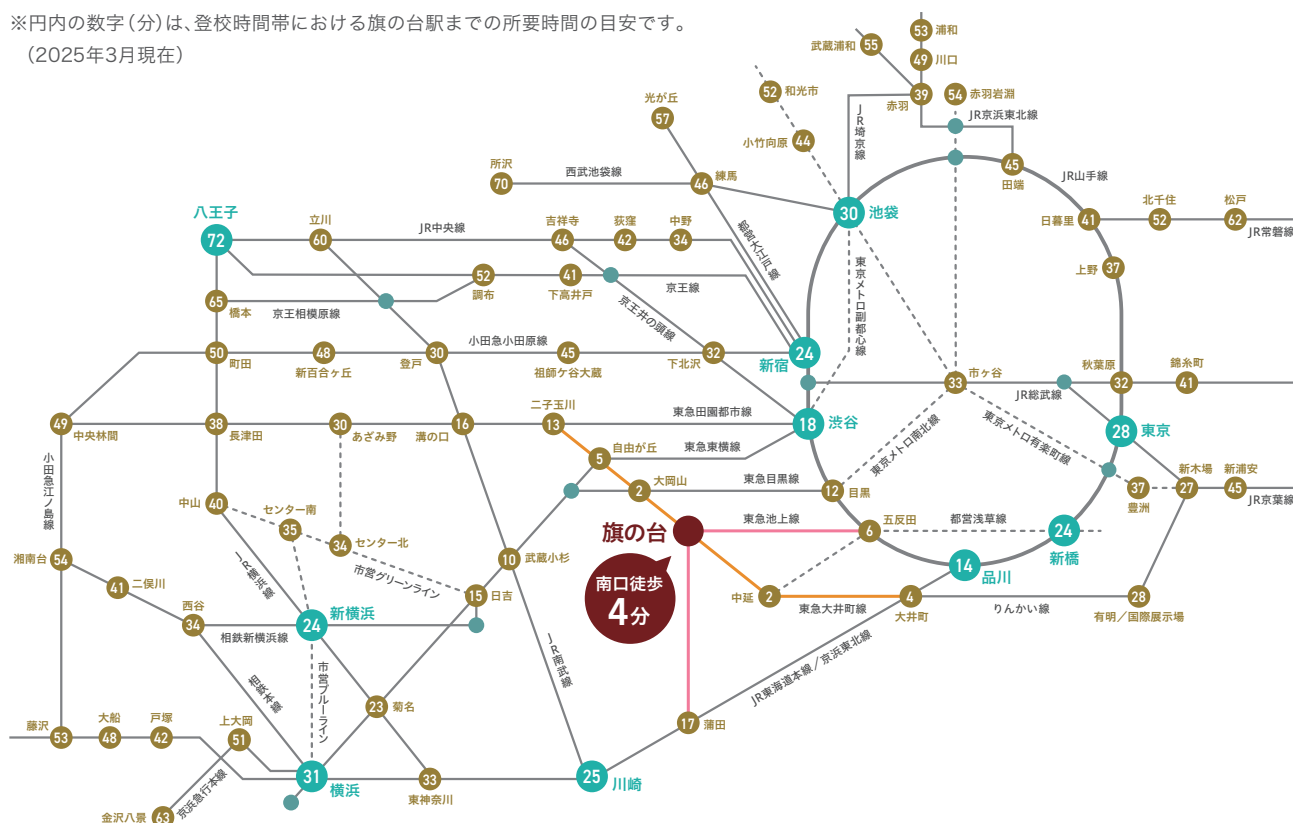
Instagram



LINE

通学経路と所要時間

※円内の数字(分)は、登校時間帯における旗の台駅までの所要時間の目安です。
(2025年3月現在)



St. Hilda's School

香蘭女学校
中等科・高等科

〒142-0064 東京都品川区旗の台6-22-21
TEL 03-3786-1136
<https://www.koran.ed.jp/>



アクセス



●東急池上線「旗の台駅」東口 徒歩5分 ●東急大井町線「旗の台駅」南口 徒歩4分